

National Clinical Database（日本臨床データベース機構，NCD）への手術・治療情報登録

はじめに

外科医の適正配置と質、外科専門医のあり方の検討、外科手術の体系的把握を目的に、日本外科学会を基盤とする各サスペンシアリティの学会が協働して、専門医制度と連携した外科症例登録を行うこととなりました。登録のために独立機関として一般社団法人 National Clinical Database（日本臨床データベース機構，NCD）が設立され、データ登録などの管理運営が行われます。

NCD ホームページ <http://www.ncd.or.jp>

対象

九州大学病院および関連施設で実施されるすべての手術症例および専門医制度に係る治療が行われる症例が対象です。

方法

1 症例ごとに以下の入力を行います。

A. 統計的調査：

手術時に登録可能な10項目により構成されます。外科手術については全例の登録を前提とします。基本入力項目は、生年月日、性別、入院日、救急搬送の有無、患者搬送元の郵便番号、入院時診断、手術日、緊急手術の有無、術式、術者、麻酔科医の関与、術後診断です。

B. 医療評価調査：各領域の医療水準を評価する術前・術中・術後の項目より構成されます。

研究期間

登録自体は永続的に行います。5年後に、再度研究の申請を行います。

個人情報の管理について

連結可能匿名情報として情報を取り扱います。個人を特定することが可能となる登録 ID と院内 ID との対応表については、院内で厳重に取扱い、NCD には提供しません。データ管理・分析、その成果物については、個人が特定される形での情報公表は行いません。参加を希望されない場合、下記連絡先までご連絡ください。

医学上の貢献

登録されたデータを分析することで、九州大学病院及び関連施設の症例の特徴、医療水準、適正な外科専門医の配置、手術症例の予後、各疾患の死亡率・合併症発生率などが明らかになると考えられます。

研究機関

九州大学病院及び日本外科学会における関連施設

第一外科 教授 田中 雅夫、心臓外科 教授 富永 隆治、

第二外科 教授 前原 喜彦、小児外科 教授 田口 智章

連絡先：〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1 電話：092-642-5466 第二外科医局 担当：吉住朋晴